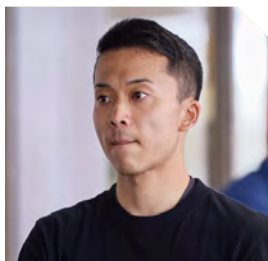


## 賞金レースは佳境に突入！ 好相性・毒島誠が戦線をリード



毒島誠



宮之原輝紀



濱野谷憲吾

### 展望

時期的にはダービー直後、チャレンジカップの2週間前。そのため、獲得賞金上位者はグランプリへの地固め、ボーダー付近の選手は少しでも上積みを狙いたいところだろう。優勝候補筆頭は毒島誠だ。多摩川は一般戦でも走る機会が多いがウェイキーカップは過去6優出2Vと圧倒的な

成績を残している。瓜生正義と菊地孝平も過去2回の優勝歴があり今回も上位争いは必至。池田浩二は優勝歴こそないが優出は5回、昨年は1号艇で敗れただけにリベンジを果たしたい。6年ぶりの大会制覇へ峰竜太もそのスピードを存分に生かす。当地好相性の遠藤エミ、関浩哉も楽しみ。

### 水面・モーター

秋も深まり風向きが変わりだすころに行われる今開催。近年の10月下旬から11月上旬のデータを調べると日によって北と南風が入り交じっているが、ほぼ1〜3メートルにとどまっている。よほど気象条件が荒れない限りはベストなコンディションで行われそうだ。

現モーターは4月14日が初下ろし

で5月のオールスターから大幅な整備ができるようになった。上位は団子状態でエース機は不在だが、定松勇樹をSG初制覇に導いた32号機は今も健在。67号機は6月にセット交換をしてからはトップ級の動きだ。7月下旬から節ごとに力強さを増している16号機をはじめ、42、45、52、70号機もいい。

### 今節のキモ

地元東京支部の優勝は15年の中野次郎までさかのぼり、優出に限っても20年の第66回以降ない。したがって今大会こそ地元のメンバーの活躍が見たいところだ。注目は宮之原輝紀。9月の津周年優勝戦でFを切り、休みを消化後1年間はGIのあっせんがなくなるが、昨年はこの大会を

機にペラ調整に入念に取り組んで後の活躍につなげた。地元タイトル奪取へ積み上げてきたものを爆発させたい。ドリーム戦ファン投票1位の濱野谷憲吾や今年Vハンターと化した佐藤隆太郎も注目が集まる。オーシャンCで優出した齊藤仁にも期待したい。(トーチュウ・白川)

GI #05 多摩川 10/31~11/5

## ウェイキーカップ (70周年)

予想	本誌	多摩川	選手名	支部	期	勝率	近況	当地		
								勝率	優出	優勝
△ ×			濱野谷憲吾	東京	70	7.22	↘	7.47	4	1
			石渡 鉄兵	東京	74	6.66		7.45	5	2
			守田 俊介	滋賀	74	8.22	↓	7.14	1	0
△ ○			瓜生 正義	福岡	76	7.61	↓	7.63	3	0
			平尾 崇典	岡山	78	6.88		5.90	0	0
○ ○			池田 浩二	愛知	81	8.08	↑	8.40	5	1
			寺田 祥	山口	81	7.20		6.87	0	0
			中澤 和志	埼玉	82	7.64		6.63	3	1
			横澤 剛治	静岡	82	6.36		0.00	0	0
			坪井 康晴	静岡	82	7.16		6.45	0	0
	○		菊地 孝平	静岡	82	7.58		7.27	1	1
	△		齊藤 仁	東京	83	6.85	↗	6.62	3	0
×			森高 一真	香川	85	7.19	↘	9.00	1	0
×			萩原 秀人	福井	86	7.06	↘	7.21	1	1
	△		中野 次郎	東京	86	6.75		7.03	4	2
			杉山 正樹	愛知	87	6.70		7.48	2	0
			福来 剛	東京	87	6.98		8.14	3	1
	穴		吉田 拓郎	岡山	90	6.56	↗	6.78	0	0
			赤坂 俊輔	長崎	90	6.98	↘	0.00	0	0
◎ ◎			毒島 誠	群馬	92	7.65	↑	8.37	7	3
	×		長田 頼宗	東京	93	6.66	↗	7.08	4	0
			麻生 慎介	広島	94	6.70		6.59	2	0
			小坂 尚哉	兵庫	94	6.43	↗	6.65	1	0
△ ○			峰 竜太	佐賀	95	8.01	↑	7.69	0	0
			海野康志郎	山口	95	7.00		6.44	0	0
			若林 将	東京	96	6.45	↗	6.84	4	1
○			平本 真之	愛知	96	7.03		6.19	0	0
			下條雄太郎	長崎	96	7.10		4.63	0	0
			池永 太	福岡	97	7.10		5.90	1	0
			下出 卓矢	福井	99	6.69	↘	6.43	0	0
	△		片岡 雅裕	香川	101	6.58	↑	6.56	0	0
			大池 佑来	東京	101	7.10	↘	7.07	6	1
			山田 康二	佐賀	102	7.12	↗	8.67	0	0
	△		遠藤 エミ	滋賀	102	7.25		8.10	2	1
			重木 輝彦	兵庫	104	6.29		5.85	0	0
△			浜田亜理沙	埼玉	104	7.52		8.44	2	2
×			中田 竜太	埼玉	104	6.47	↑	7.32	5	1
			中嶋健一郎	三重	105	6.61		6.37	2	1
			渡邊 優美	福岡	105	6.51	↑	6.91	1	1
			大上 卓人	広島	109	6.69	↘	8.19	2	0
	穴		丸野 一樹	滋賀	109	7.18	↓	6.18	0	0
			永井 彪也	東京	109	6.58		7.13	8	3
×			藤原啓史朗	岡山	112	7.28	↘	0.00	0	0
			石丸 海渡	香川	112	6.61	↓	7.67	2	0
			浜先 真範	広島	113	6.56	↓	6.11	0	0
			松井 真弥	三重	114	6.89		5.94	0	0
			羽野 直也	福岡	114	6.85		7.38	1	0
×			佐藤隆太郎	東京	115	7.46		6.05	1	0
△ △			関 浩哉	群馬	115	7.47	↘	7.59	3	1
			吉田 裕平	愛知	117	6.63	↗	6.26	1	0
△ ◎			宮之原輝紀	東京	118	8.13	↘	7.12	3	2
			末永 和也	佐賀	124	7.01	↗	7.58	3	1

2023年10月15日~10月20日					
着	人気	枠	選手名	コース	ST
1	△	③	山口 剛	3	10
2	◎	①	池田 浩二	1	08
3		⑥	中田 竜太	6	21
4	×	⑤	茅原 悠紀	5	19
5		④	小池 修平	4	14
6	○	②	白井 英治	2	09
2連単 ③-① 2270円 6番人気 まくり差し					
3連単 ③-①-⑥ 17300円 32番人気					



前回結果

## 遠藤エミが地元特別タイトル初制覇へ 数字では判別不能な良機に注目だ



遠藤エミ



今垣光太郎



澤田尚也

### 展望

多彩なメンバーが集結してびわこ伝統のタイトルを争うが、V候補の筆頭は遠藤エミだ。地元では初となる特別戦制覇を目指し、最強女子が実力を発揮する。当タイトルに加え当地はG I戦でもV歴を誇るのが湯川浩司。同じく当地G I覇者の片岡雅裕や笠原亮、さらに中島孝平、井口佳典、土屋智則、深谷知博、吉田

拓郎、長田頼宗もSGホルダーの手腕を駆使してV争いへ。9月に地元で12年ぶりのG I制覇を遂げた深井利寿も再び湖面を盛り上げそう。現在はA 2級ながら、今垣光太郎は当大会の歴代覇者で当地G IもV 2。将来のびわこエースと称される澤田尚也、さらに石本裕武らヤング勢の奮戦も楽しみだ。

### 水面・モーター

琵琶湖の水位は4～5月がピークで、秋から冬にかけては海水場で例えるなら干潮の時期。北東の追い風なら特有のうねりが発生するが、ピーク時に比べると影響は小さい。ただ当地はかつてインが弱い、として知られていたが、最近1年間のイン1着率は53.9%。かつてのようなセンター、アウトの攻めは決まり

づらく、水面の状況にかかわらずインを軸にした舟券が基本になるだろう。

現行モーターは4月のGW戦が初おろし。断然のエース機は存在せず、上位機がエース級グループを形成している。例年よりも中間整備で急上昇したモーターが多く、エース級グループの多数を占める状況だ。

### 今節のキモ

先に触れたように、中間整備でエース級に変貌したモーターの代表格は深井が9月のG I戦でVを飾った59や37、33、51。中でも59は深井が使用した段階の2連対率はわずかに20.7%で、33や51も20～30%台と出走表の数字だけでは判別が不可能だ。例年のように「日本一難解なパワー相場」と化しているだけに、

スポーツ紙等で情報はチェックしておきたいところ。

選手に関しては澤田と石本に注目したい。Fの影響で現在はA 2級の澤田だが、今期勝率は過去最高ペースの7点台と好調。「浪速の新怪物」と呼ばれる石本も、水神祭を挙げた水面で一気にブレイクする場面は十分ありそうだ。(クラ)



G II #11 びわこ 10/15～20

## 秩父宮妃記念杯

予想	選手名	支部	期	級	勝率	近況	当地			
本誌	びわこ						勝率	優出	優勝	
		川崎 智幸	岡山	60	A2	6.11		5.39	0	0
○	×	今垣光太郎	福井	63	A2	7.25	↑	5.75	0	0
		市川 哲也	広島	67	A2	5.50	↑	6.24	1	0
		仲口 博崇	愛知	69	A2	6.02	↑	5.15	0	0
		江本 真治	山口	74	A2	5.91		4.60	0	0
		立間 充宏	岡山	74	A2	5.46	↑	0.00	0	0
		山本 英志	東京	80	A2	5.73		5.21	0	0
		繁野谷圭介	大阪	81	A2	6.20		6.32	3	0
△	×	深井 利寿	滋賀	81	A1	6.51		6.29	9	1
		山口 裕二	長崎	81	A2	5.67	↗	5.66	1	0
		谷村 一哉	山口	82	A1	6.35		6.69	1	1
		作間 章	東京	82	A2	6.19	↗	7.32	2	1
		秋山 直之	群馬	83	A2	7.53	↑	8.47	1	1
		中村 有裕	滋賀	84	A2	6.20		6.11	2	0
△		中島 孝平	福井	84	A1	6.84		7.09	2	0
×		笠原 亮	静岡	84	A1	7.06	↘	7.20	1	0
◎	△	井口 佳典	三重	85	A1	7.28	↘	5.91	0	0
×	◎	田村 隆信	徳島	85	A1	6.66	↓	6.18	0	0
×	◎	湯川 浩司	大阪	85	A1	6.91	↘	6.78	1	0
		荒川 健太	三重	85	A1	6.27	↓	6.53	1	1
		長野壯志郎	福岡	90	A1	6.91	↘	0.00	0	0
×		吉田 拓郎	岡山	90	A1	6.56	↗	7.10	0	0
×		長嶋 万記	静岡	91	A2	6.22	↗	6.75	2	1
		北川 潤二	愛知	91	A2	6.00	↗	6.81	1	0
		川島 圭司	滋賀	93	A2	5.75		6.17	6	0
	△	長田 頼宗	東京	93	A1	6.66	↗	8.33	0	0
		藤岡 俊介	兵庫	94	A1	6.95	↗	6.28	0	0
		柳生 泰二	山口	97	A1	7.16		7.10	2	1
△	○	土屋 智則	群馬	97	A1	6.73	↗	6.55	1	0
		松尾 昂明	福岡	100	A2	6.21		6.14	0	0
		和田 兼輔	兵庫	100	A1	6.27	↗	7.65	1	0
○	○	片岡 雅裕	香川	101	A1	6.58	↑	7.14	2	0
	△	河合 佑樹	静岡	102	A1	7.60	↓	6.85	4	1
△	◎	遠藤 エミ	滋賀	102	A1	7.25		7.12	5	0
		藤田 浩人	佐賀	102	A2	5.95		5.82	1	0
	△	深谷 知博	静岡	103	A1	6.88	↗	7.60	1	0
		中田 竜太	埼玉	104	A1	6.47	↑	6.95	1	0
		三川 昂暁	福岡	104	A2	5.97	↗	6.81	0	0
	×	大上 卓人	広島	109	A1	6.69	↘	7.80	2	0
		金子 和之	埼玉	110	A2	6.05	↗	0.00	0	0
×		村上 遼	長崎	110	A1	6.72		6.57	2	0
		堀本 和也	徳島	111	A2	5.98		5.68	1	0
×		安河内 将	佐賀	111	A1	6.83		5.26	0	0
		川原 祐明	香川	115	A2	6.16		6.62	1	0
		實森 美祐	広島	119	A2	5.95	↗	4.38	0	0
		前田 篤哉	愛知	120	A1	7.15	↘	6.81	3	1
		高橋 竜矢	広島	121	A2	5.95	↗	7.22	2	2
注		澤田 尚也	滋賀	121	A2	6.34	↑	6.63	7	0
		中村 日向	香川	122	A1	6.41	↘	5.80	0	0
注		石本 裕武	大阪	131	A2	6.19		5.05	0	0

## グランプリ候補がズラリ 馬場貴也が年末へ向けて加速！



馬場貴也



石野貴之



松井繁

### 展望

地元からは当地二枚看板の石野貴之・松井繁を筆頭に田中信一郎、太田和美、丸岡正典、湯川浩司、西村拓也、上田龍星など若手からベテランまで幅広いメンバーが顔を揃えた。遠征組では昨年大会覇者の峰竜太は不在だが、今年の賞金ランキングでも上位に付ける馬場貴也、土屋

智則、茅原悠紀、定松勇樹など豪華メンバーが集結。当地SG・GI覇者の吉川元浩、中島孝平、井口佳典、篠崎仁志なども得意水面で存在感を示したいところ。今年GIウイナーの仲間入りを果たした山崎郡も成長した姿を地元ファンにアピールする。

### 水面・モーター

季節を問わずイン有利な水面は変わらないが、水質が硬く2マークでの逆転は結構ある。気温が下がる11月頃からは低気圧の影響による海風が吹き荒れ、特に2マーク側はその影響を大きく受ける。1マーク側が無風でも、2マーク側の水面状況をこまめにチェックして舟券を組み立てたいところだ。

現行エンジンは3月が初下ろしで約8か月使用され、概ね相場は固まっている。56、62号機が不動のペース格。特に56号機は伸び型のエンジンでパンチを付ける調整を好む選手なら大暴れ必至だ。12、36、53号機は乗り手を問わないのが強み。15、23、69、82号機なども調整合えば上位クラスのパワーがある。

### 今節のキモ

今年もグランプリは当地で開催されるが、約1か月半後の大舞台に向けて、選手は様々な調整を試行錯誤する。ここで正解を探し出せれば、頂点への道に大きく近づくといえるだろう。悲願のグランプリ制覇を狙う馬場は、特にその思いが強いはずで注目したい。そのグランプリを目

指す賞金争いも大詰めを迎えるが、松井は6位以内を目指して賞金を加算したいところ。石野、湯川、山崎なども優勝賞金を加算することができれば、グランプリ出場に大きく近づく。地元というアドバンテージを活かして、自力でその切符を掴み取る。(安達弘持)

2023年9月3日～9月8日					
着	人気	枠	選手名	コース	ST
1	◎	①	峰 竜太	1	08
2	△	④	菊地 孝平	4	06
3	×	③	中野 次郎	3	09
4	◎	⑥	丸野 一樹	6	12
5	○	②	桐生 順平	2	10
6		⑤	吉田 俊彦	5	08
2連単 ①-④ 370円 2番人気 逃げ					
3連単 ①-④-③ 1560円 7番人気					



前回結果

GI #12 住之江 11/1～6

## 高松宮記念

予想	本誌	住之江	選手名	支部	期	勝率	近況	当地	
								勝率	優出 優勝
△	○		松井 繁	大阪	64	7.30	↘	7.42	7 2
			田中信一郎	大阪	69	6.53		6.41	6 1
		△	太田 和美	大阪	69	6.50	↗	7.08	6 3
		△	吉川 元浩	兵庫	79	7.63	↗	7.00	1 0
			山本 寛久	岡山	79	6.29	↗	6.30	1 0
○	▲		白井 英治	山口	80	7.37	↑	7.33	1 0
			須藤 博倫	埼玉	83	6.68	↘	6.29	2 0
			重野 哲之	静岡	83	6.67	↗	7.60	4 1
×	△		中島 孝平	福井	84	6.84		7.42	1 0
	○		井口 佳典	三重	85	7.28	↘	6.21	0 0
			田村 隆信	徳島	85	6.66	↓	5.71	1 0
	▲		丸岡 正典	大阪	85	6.57	↓	6.43	5 0
	△		湯川 浩司	大阪	85	6.91	↘	6.66	6 2
			吉田 俊彦	兵庫	86	6.47	↗	6.58	3 1
◎	◎		石野 貴之	大阪	90	6.86	↘	7.17	8 5
			久田 敏之	群馬	91	7.00	↗	7.83	2 1
			渡辺 浩司	福岡	93	6.87	↗	7.67	2 0
			岡 祐臣	三重	93	6.45		6.17	0 0
○	◎		馬場 貴也	滋賀	93	7.34	↗	8.46	4 2
			藤岡 俊介	兵庫	94	6.95	↗	6.71	3 1
	△		福田 浩二	兵庫	94	7.08		6.23	2 0
	▲		篠崎 元志	福岡	96	6.67	↑	7.45	3 0
			柳生 泰二	山口	97	7.16		0.00	0 0
	○		土屋 智則	群馬	97	6.73	↗	6.58	0 0
			山口 達也	岡山	97	7.04		6.60	0 0
			松田 祐季	福井	98	6.60		6.72	1 0
×	△		西村 拓也	大阪	98	6.27	↑	7.05	8 2
×	○		茅原 悠紀	岡山	99	8.13	↗	8.00	2 0
×			秦 英悟	大阪	100	7.17	↓	6.55	3 0
△	▲		宮地 元輝	佐賀	100	6.77	↗	5.65	0 0
	△		篠崎 仁志	福岡	101	7.09	↘	6.55	1 0
			北野 輝季	愛知	101	6.62	↗	5.97	1 0
			桑原 悠	長崎	102	6.82	↗	6.91	1 1
			上野真之介	佐賀	102	8.06	↑	7.32	5 1
			前田 将太	福岡	102	7.45	↘	7.30	2 0
	▲		深谷 知博	静岡	103	6.88	↗	7.54	2 1
			黒井 達矢	埼玉	103	6.73		0.00	0 0
			岡村 慶太	福岡	104	6.83	↗	6.65	2 1
△			佐藤 翼	埼玉	105	6.91		6.68	1 0
△	▲		磯部 誠	愛知	105	7.26		6.90	1 0
			木下 翔太	大阪	108	6.60	↗	6.30	4 0
			村上 遼	長崎	110	6.72		5.81	1 0
			山田 祐也	徳島	112	6.76		6.67	1 0
	△		山崎 郡	大阪	112	6.61	↗	6.68	5 1
			佐藤 博亮	愛知	113	6.79	↗	6.94	1 1
			和田 拓也	兵庫	113	6.61		6.14	3 0
			松山 将吾	滋賀	114	6.34	↘	5.76	0 0
			仲谷 颯仁	福岡	115	6.63	↗	6.00	0 0
			野中 一平	愛知	115	7.19	↘	6.29	1 0
	△		上田 龍星	大阪	117	7.37	↘	6.65	6 1
△			井上 忠政	大阪	119	7.09		6.72	6 2
	▲		定松 勇樹	佐賀	125	7.26		6.50	1 0

## 主役は地元GR・吉川元浩 好調・和田拓也の奮闘に期待



吉川元浩



吉田俊彦



和田拓也

### 展望

今年SGを制しているメンバーを筆頭に豪華メンバーが集結する。これを地元のエースで今年3月にゴールデンレーサー賞に認定された吉川元浩が迎え撃つ。地元の調整はお手のもので好エンジンを手にして、グランプリ出場ヘラストスパートといきたい。

馬場貴也、茅原悠紀、土屋智則、石野貴之が対抗。白井英治、井口佳

典、磯部誠、深谷知博、定松勇樹もV圏内。当地との相性が抜群にいい松井繁、西村拓也、上野真之介が脅威だ。

地元勢は8月のオール兵庫を初めて制した吉田俊彦。ダッシュ力を十分に生かす稲田浩二やミスターセータープールの魚谷智之が地の利を發揮する。

### 水面・モーター

昨年の同時期での開催は風こそ一定しないものの、水面は穏やかで最高気温は8度から17度と幅広く、調整に苦戦する選手も目についた。センタープールの異名を取るが、断然のイン天国。今年も夏場はイン勝率が60%を超えた。ただ、秋に入るとイン勝率は約5%下がる傾向にある。その分は2、3、4コースの勝

率が上がっていく。追い風が吹いた時の差し、まくり差しが好配当へつながる。モーターは4月から使用。6月のグラチャン前後に巻き起こったセット交換は63機中で44機。エースはSGVの4号機と44号機が2枚看板とみる。他に10、29、36、39、40、45号機が2連対率に関係なく、力強い印象を受ける。

### 今節のキモ

尼崎で初冬のGI戦は17年の65周年。同時期でいえば16年の64周年以来久しぶりとなる。まして、年末のグランプリ出場に向けて賞金争いは激化する。ボーダー付近の選手はもちろん、トライアル2ndからの出場6枠を狙う選手からも目が離せない。その中で、地元の若手でチャレンジする和田拓也と宮田龍馬にも期

待を込めたい。和田は地元戦のGW、お盆と連続優出。直前の一般戦も出走予定で調整のアドバンテージを大いに生かしたい。宮田の近況は絶好調とはいえないが、レース足が仕上がった時はシャープなハンドルが光る。強力なメンバー相手にも柔軟に立ち向かう。(日刊スポーツ・北條)



GI #13 尼崎 11/10~15

## ダイヤモンドカップ

予想 本誌 尼崎	選手名	支部	期	勝率	近況	当地		
						勝率	優出	優勝
△	松井 繁	大阪	64	7.30	↘	7.25	1	0
	田中信一郎	大阪	69	6.53		7.27	1	1
	太田 和美	大阪	69	6.50	↗	7.92	2	0
	徳増 秀樹	静岡	75	6.59		7.00	1	0
注	魚谷 智之	兵庫	76	7.26	↘	7.21	5	1
○◎	吉川 元浩	兵庫	79	7.63	↗	7.94	9	6
	山本 寛久	岡山	79	6.29	↗	6.28	0	0
○	白井 英治	山口	80	7.37	↑	6.86	0	0
	須藤 博倫	埼玉	83	6.68	↗	6.00	0	0
	重野 哲之	静岡	83	6.67	↗	7.40	0	0
	中島 孝平	福井	84	6.84		7.66	3	1
	井口 佳典	三重	85	7.28	↘	5.78	0	0
	田村 隆信	徳島	85	6.66	↓	6.47	1	0
	湯川 浩司	大阪	85	6.91	↘	6.93	2	0
▲	吉田 俊彦	兵庫	86	6.47	↗	7.15	10	4
×	○ 石野 貴之	大阪	90	6.86	↘	6.76	1	0
	久田 敏之	群馬	91	7.00	↗	7.11	1	0
	渡辺 浩司	福岡	93	6.87	↗	6.17	0	0
	岡 祐臣	三重	93	6.45		5.76	0	0
△	○ 馬場 貴也	滋賀	93	7.34	↗	7.12	1	0
	藤岡 俊介	兵庫	94	6.95	↗	7.10	7	2
△	▲ 稲田 浩二	兵庫	94	7.08		7.58	9	2
	篠崎 元志	福岡	96	6.67	↑	7.03	1	0
	柳生 泰二	山口	97	7.16		8.08	3	0
◎	土屋 智則	群馬	97	6.73	↗	7.33	2	1
	山口 達也	岡山	97	7.04		6.78	0	0
	松田 祐季	福井	98	6.60		7.49	4	0
	西村 拓也	大阪	98	6.27	↑	7.05	4	0
△	△ 茅原 悠紀	岡山	99	8.13	↗	7.48	1	1
	秦 英悟	大阪	100	7.17	↓	7.37	2	0
△	宮地 元輝	佐賀	100	6.77	↗	7.69	1	0
	篠崎 仁志	福岡	101	7.09	↘	7.52	2	0
	北野 輝季	愛知	101	6.62	↗	5.44	0	0
	桑原 悠	長崎	102	6.82	↗	7.20	1	0
	△ 上野真之介	佐賀	102	8.06	↑	8.20	3	1
△	前田 将太	福岡	102	7.45	↘	6.52	3	0
×	高野 哲史	兵庫	102	6.36	↑	6.92	7	2
	深谷 知博	静岡	103	6.88	↗	5.96	0	0
	黒井 達矢	埼玉	103	6.73		5.97	0	0
	岡村 慶太	福岡	104	6.83	↗	4.84	0	0
	▲ 磯部 誠	愛知	105	7.26		7.18	0	0
	木下 翔太	大阪	108	6.60	↗	6.58	1	0
	村上 遼	長崎	110	6.72		5.63	0	0
	山崎 祐也	徳島	112	6.76		5.85	0	0
×	山崎 拓也	大阪	112	6.61	↗	7.86	4	1
	佐藤 博亮	愛知	113	6.79	↗	6.33	0	0
特注	和田 拓也	兵庫	113	6.61		6.79	9	2
	松山 将吾	滋賀	114	6.34	↘	6.18	0	0
	野中 一平	愛知	115	7.19	↘	7.15	3	1
	上田 龍星	大阪	117	7.37	↘	7.16	1	0
	宮田 龍馬	兵庫	121	6.82	↓	6.23	6	1
注	定松 勇樹	佐賀	125	7.26		8.18	2	1

## 峰竜太がSG初Vの地で大暴れ 地元勢は片岡雅裕が大将格



峰竜太



片岡雅裕



森高一真

### 展望

8月SGメモリアル出場者からは再び19選手が参戦。季節は秋に変わっているが、少なからずアドバンテージはありそうだ。シリーズの主役はやはり峰竜太になるだろう。メモリアルでは準優1枠で乗りながら。地元の森高一真にイン奪取されて無念の3着。それでも予選道中でみせたパフォーマンスは素晴らしかった。

た。雪辱の思いも込めてアツい走りを披露する。優勝戦1枠だった平本真之も思いは同じ。馬場貴也のまくり差しに屈しての銀メダルは悔しさしかなかった。優出メンバーの池田浩二とともにシリーズを引っ張って行く。毒島誠の巻き返しも必至。迎え撃つは片岡雅裕、森高一真の地元ツートップだ。

### 水面・モーター

SGメモリアルで活躍したエンジンがファンの記憶にも残っていると思うが、残念ながら？ 新しいエンジンに切り替わっている。京極賞までにはエンジン相場もまだ固まっていないだろう。調整力抜群のメンバーがそろっているだけに、おそらく今回の京極賞でエース機、あるいは

はエース機候補が出現するはずだ。冬場に吹き荒れる強烈な北風も定期的にはまだ。安定板が装着されるような可能性も低い。台風さえ来なければ、基本的に落ちついた水面か。メモリアルでもそうだったが、スタートがそろそろGIレースはいつも以上にイン有利の傾向が強くなるだろう。

### 今節のキモ

「今節のキモ」は賞金だ。京極賞の直後にチャレンジカップがあり、年末のグランプリへ向けてのアツい戦い、ラストスパートだ。11月中旬の時点での賞金ランクはどうなっているか。ボーダー付近にいる選手は3割増し、いや5割増しぐらいの評価が必要か。6位以内を狙っている選

手も気合が入っているはず。賞金ランク表は舟券作戦に欠かせない。シリーズを盛り上げていくのはいうまでもなく地元勢。メモリアルでは惜しくも地元SGVを逃した片岡だが、今回は優勝しか狙っていない？ メモリアルで男気たっぷりのレースをみせた森高も同じ思いだ。(A)

GI	#15	丸亀	11/9~14
----	-----	----	---------

## 京極賞(72周年)

予想 本誌	丸亀	選手名	支部	期	勝率	近況	当地		
							勝率	優出	優勝
	△	濱野谷憲吾	東京	70	7.22	↘	7.12	1	0
	△	守田 俊介	滋賀	74	8.22	↓	4.60	0	0
	△	瓜生 正義	福岡	76	7.61	↓	8.71	0	0
△	▲	池田 浩二	愛知	81	8.08	↑	8.92	1	1
×		寺田 祥	山口	81	7.20		5.94	0	0
		中澤 和志	埼玉	82	7.64		6.65	2	0
		坪井 康晴	静岡	82	7.16		0.00	0	0
△		菊地 孝平	静岡	82	7.58		6.86	0	0
		齊藤 仁	東京	83	6.85	↗	6.58	2	0
		北村 征嗣	大阪	83	6.87		7.21	5	1
△	○	森高 一真	香川	85	7.19	↘	7.12	6	3
		萩原 秀人	福井	86	7.06	↘	7.58	0	0
		中野 次郎	東京	86	6.75		8.10	1	0
		枝尾 賢	福岡	89	7.36		6.79	2	0
△		吉田 拓郎	岡山	90	6.56	↗	7.13	2	0
		赤坂 俊輔	長崎	90	6.98	↘	7.00	2	0
◎	○	毒島 誠	群馬	92	7.65	↑	7.35	1	1
		長田 頼宗	東京	93	6.66	↗	6.56	0	0
		麻生 慎介	広島	94	6.70		6.37	0	0
		小坂 尚哉	兵庫	94	6.43	↗	7.47	3	0
○	◎	峰 竜太	佐賀	95	8.01	↑	9.21	1	1
		海野康志郎	山口	95	7.00		8.15	2	1
○	▲	平本 真之	愛知	96	7.03		7.60	0	0
		谷野 錬志	静岡	96	7.12	↘	7.22	1	0
×		新田 雄史	三重	96	7.31		7.67	1	1
×		下條雄太郎	長崎	96	7.10		7.44	0	0
		田中 和也	大阪	97	6.70		7.33	2	0
	△	池永 太	福岡	97	7.10		7.00	0	0
		下出 卓矢	福井	99	6.69	↘	6.40	0	0
		中田 元泰	香川	100	6.29	↑	6.34	7	1
		和田 兼輔	兵庫	100	6.27	↗	6.76	2	0
◎	◎	片岡 雅裕	香川	101	6.58	↑	7.83	8	2
		山田 康二	佐賀	102	7.12	↗	7.32	4	0
		中田 竜太	埼玉	104	6.47	↑	7.68	1	0
	△	近江 翔吾	香川	107	6.74		6.85	7	2
		大上 卓人	広島	109	6.69	↘	7.43	1	1
	△	丸野 一樹	滋賀	109	7.18	↓	6.86	1	0
	△	永井 彪也	東京	109	6.58		8.50	1	1
		安河内 将	佐賀	111	6.83		6.81	4	0
×		中村 晃朋	香川	111	6.63		6.73	8	1
×		藤原啓史朗	岡山	112	7.28	↘	6.32	1	0
		石丸 海渡	香川	112	6.61	↓	6.51	2	1
		竹田 和哉	香川	112	6.73		6.64	6	1
		井上 洪弥	三重	114	6.89		0.00	0	0
		松井 一輝	大阪	114	7.01		0.00	0	0
	△	羽野 直也	福岡	114	6.85		6.57	0	0
		佐藤隆太郎	東京	115	7.46		6.44	1	0
△	△	関 浩哉	群馬	115	7.47	↘	7.72	2	1
		吉田 裕平	愛知	117	6.63	↗	8.05	1	1
	△	新開 航	福岡	118	6.66	↗	0.00	0	0
		宮之原輝紀	東京	118	8.13	↘	6.22	0	0
		末永 和也	佐賀	124	7.01	↗	6.80	2	0

2023年12月10日~12月15日					
着	人気	枠	選手名	コース	ST
1	◎	①	馬場 貴也	1	09
2		⑤	今井 貴士	5	17
3		⑥	吉田 拓郎	6	11
4	○	③	磯部 誠	3	12
5	△	②	原田 幸哉	2	08
6	×	④	枝尾 賢	4	16
2連単 ①-⑤			1100円	4番人気 逃げ	
3連単 ①-⑤-⑥			4710円	15番人気	



前回結果